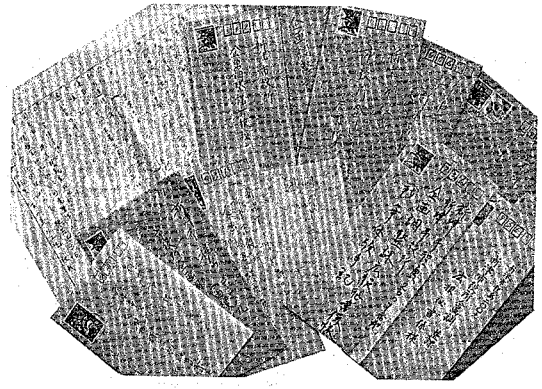
あの日、あの時のことを…

―戦争にまつわる体験手記を紹介

八月十五日。この日を迎えると、あの暑くて長い夏の一日を思い出す人が、私たちの周りに大勢いるかと思います。今年は戦後五十年という節目の年にあたり、全国各地で戦争の恐ろしさを改めて後世に伝えていこうという動きが見られます。当市でも、戦争にまつわる思い出や体験などの手記を募集し、今号から戦争体験者のメッセージを市民の皆さんにご紹介します。

なお、体験手記は後日冊子にまとめて希望者に配布する予定です。



平和の尊さと戦争の恐さを伝えて

『戦後五十年』。今年になり、私たちは幾度となくこの言葉を口にしたり、耳にしたりしています。

「あれから五十年ね。戦争ではひどい目に遭ったよ。今は平和でいいわね」「戦争は絶対にしちゃいけない。悲しいだけだよ」「毎年、戦友会で同志に会うのが楽しみなんですが、それが一人減ると寂しくて」……、戦争体験者から聞かれる言葉は〝平和〟が当たり前のものと思い、〝戦後〟という言葉をあまり口にしない世代にとってどのように響くのでしょう。

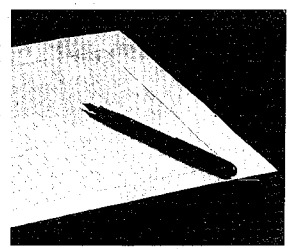
戦争体験者が国民の半数を割り、戦争体験の風化が叫ばれています。人々の涙と悲しみに染まった戦争は、一体私たちに何を残したのでしょうか。戦後五十年、戦争を体験した、しないにかかわらず、私たちは過去の歴史や事実を目を閉じずに受け止め、次の時代を担う人々のために、『平和の尊さと戦争の怖さ』を伝えていくことが、これからの〝宿題〟の一つといえます。

戦争体験者が送る大切なメッセージ

今年は、新津市の非核平和都市宣言十周年とともに、戦後五十年という節目の年です。

これを機に、市では今一度生命と平和の尊さについて考えてみようと、市民の皆さんから平和の願いを込めた千羽鶴を折っていただき、中学生の手によって被爆地広島の平和祈念式典に捧げました。また、非核平和事業推進懇話会を開催し、市民の方から今後の平和事業の進め方について話し合っていただいております。

そして、今回は戦争にまつわる思い出や体験などの手記を募集し、市民の皆さんに戦争体験者の心の中で生き続けているメッセージを送っていきたいと思います。想像の域から脱することはできませんが、体験手記から何かを感じとってください。



あなたの声をお聞かせください

戦争体験手記を読んでの感想などをお聞かせください。なお、皆さんから寄せられたものは冊子に掲載しまして、執筆者にメッセージを送る形をとらせていただきます。

□送付先　新津市企画調整課広報秘書係（〒956　新津市程島2009番地、☎24―2111内線331）へ。

お買物、ご用命は市内で

生徒募集中!! 小学生・中学生対象
初心者のための将棋教室
毎週土曜日の午後2：00～5：00
月謝2,000円　尚、時間・場所は相談に応じます。
新井将棋教室　新井高栄（将棋アマ2段）
新津市朝日4551　TEL 23―0274

旧市役所前
靴のイザワ
靴なら何でも揃うイザワ
＊あるく楽しさをお届けする＊
TEL 22―0625

私の青春

諸橋正實（新栄町）

諸橋さんは、甲種飛行兵を志願し、昭和十九年六月、藤沢海軍航空隊に甲種飛行兵器整備術練習生として入隊しました。「終戦を迎えたとき、これで自由になれるんだと思い、何かホッとしました。若い人たちには自分の生まれ育った日本を愛してほしいですし、自分の心の中に祖国を愛している気持ちがあることに気づいてほしいですね」と話しています。

第二次世界大戦の太平洋航空戦の主役を演じた甲飛は、発足後僅（わ）か八年の間に、クラスによってはその八六％が戦死し、七千余名の戦死者を出し、幻の如く現れて、幻の如く静かにその幕を閉じた。

「甲種飛行予科練習生は一体何であったのか」と。かつてこの国に金でもなく、ただただ祖国と肉親への愛のために、黙って死んで赴った若者達の集団であったことを、今の若者に告げなければならない。彼等もまた己自身のみを愛する前に、自分を生んでくれたこの国を愛し、その祖国愛の結果こそが、次代の日本を築き、それを守る最善の道であることを知らなければならない。祖国の興亡を背負って飛んだ若者達。桜をかざして笑顔で出撃して行った若き特攻隊員の一人ひとり。戦後五十年、世相はがらりと変わったが、次代の若者達の健全で聡明な判断力と、生き様を見守りたい。

私は昭和十九年一月七日、上海市呉淞鎮同泰路一号において、甲種飛行兵を志願して採用徴募され、同年六月神奈川県藤沢海軍航空隊に入隊した。藤沢航空隊では、霞ヶ浦空整備練習部兵器術の流れを汲む第十四期甲飛兵器整備術練習生として、主に戦闘機（零戦、雷電機）に搭載していた無線電話器の構造、操作、管理等の知識の修得に専念した。半年間の前期は基礎体力づくりと不屈の闘争心を鍛え、養う目的として手旗訓練、実践剣道、棒倒し、相撲練習、予科練体操が毎日繰り返し行われた。そして後期の三か月間は早朝五時起床、純白の運動シャツとパンツに身を包み、兵舎前に整列。空には薄く星がまたたき、吐く息は白く、寒さが身に染みる。駆け足で出発して江ノ島で日の出を遥拝して帰隊し、一日が始まる。午前中は無線電話の構造、配線図を勉強記憶し、午後からは実地訓練として基地の無線器と搭載無線器と交信をとる訓練が続けられた。僅か六か月間で体力づくりから闘争心を養い、自分の仕事を完全マスターさせてしまう軍隊の組織力と若者の可能性が無限に大きいことを知った。訓練も終わりごろになると、部外者との面会が許されるようになったので、面会で上陸する練習生は隊内で食事をしないので、そのぶん在隊練習生は恩恵にあずかられた。二人分は楽に食べられたので、現在でも腹一杯にならないと満腹感がないのは、この時の後遺症が身についたものと思われる。

甲飛予科練習生の軍服と軍帽

昭和二十年八月十五日終戦、僅か一年二か月間の短い期間だったので、外地で戦闘の経験もなく、戦争の悲惨さも分からなかったが、人間の身体が出来上がる十八歳の春に、軍隊で鍛えてもらったことは何物にも変えられない貴重な財産である。今、こうして命があることに感謝するとともに、我が充実した青春に満腔の喜びを感じている。戦後五十年を顧みて、祖国のために国難に殉じて赴った先輩、同輩の御冥福を心からお祈り申し上げます。

合掌

＊

（注）

①予科練習生　戦闘機のパイロットになるために学習する生徒のこと。

②零戦　零式艦上戦闘機の略。13㍉機関銃を搭載し、当時は世界でも指折りの戦闘機であった。

③雷電機　零戦の後に登場した戦闘機で、20㍉機関銃を搭載し、B29を攻撃する専用機とされていた。

お買物、ご用命は市内で

放送料金表（電波料金改訂 8月2日より実施）

◆時間区分
平日休日共通　A　2 4 7 8 10 12 14 16 18 20 22　B

◆タイム料金（1回単価）

時間 区分	A	B
30 分	30,000円	20,000円
20 分	20,000	15,000
15 分	15,000	10,000
10 分	10,000	5,000
5 分	6,500	4,000

◆スポット料金（1回単価）

時間 区分	A	B
30 秒	3,000円	2,500円
20 秒	2,500	2,000
15 秒	2,000	1,500
10 秒	1,500	1,000
5 秒	1,000	800

8月2日より 10W 出力アップ
もっとワイド もっとクリア
となりに、いるよ。
RADIO CMAT
76.1MHz
株式会社エフエム新潟
〒956 新津市東町2丁目5番6号
TEL0250-23-5000 FAX0250-23-5100